

川崎の星空調査

2018年度・冬

デジタルカメラで撮影して、川崎市内の星空の様子を調査してみませんか？

川崎市内では、天の川が見えなくなって久しくなりましたが、「思ったよりも空が暗くて、星がよく見えますね」なんていう場所も結構見受けられます。そこで、かわさき宙と緑の科学館では、近年普及

してきたデジタルカメラで星空を撮影し、夜空の明るさを調査する「川崎の星空調査」を昨年度に引き続き実施することにしました。比較的簡単な方法で調べられますので、ぜひご参加ください。

調査期間 2019年1月26日(土)～2月8日(金) 時間帯 18時50分～20時30分

※よく晴れた日を選んで撮影し、ご応募ください(1日だけでOKです)。
※撮影時刻は、多少ずれてもOKです。

カメラについて レンズ交換式一眼レフデジタルカメラを使用(※ミラーレスもOK)

※RAWデータ形式で保存できる機種に限ります。(JPEG画像は不可)

レンズについて 標準レンズを使用(※焦点距離：f = 30～50 mm くらい)

※ズーム式レンズでもOKです。焦点距離を30～50 mmに合わせてください。

撮影方法 真上(天頂方向)に向けて30秒露出で撮影

※画像の長い辺が、東西方向になるように向けてください。

※三脚を利用すると楽ですが、カメラを真上に向けて固定できればどんな方法でもOKです。

▼撮影時の設定(設定の方法は、各カメラのマニュアルをご覧ください)

撮影モード	M(マニュアル)	感度設定	ISO 800	ホワイトバランス	AWB
保存形式	RAW	シャッタースピード	30秒	絞り	F5.6
長時間ノイズ低減	オン	高感度ノイズ低減	オフ	フラッシュ	オフ

報告方法 「川崎の星空調査」専用ページから画像と情報を登録

※「デジカメ星空診断」とは別の「川崎専用」のページです。

<https://dcdock.kodan.jp/kw2018/>

結果について 科学館のウェブ等での発表を予定

※個々には報告が届きませんのでご了承ください。

※速報値は、上記専用ページなどにも掲載されていきます。

※得られた調査結果は、当館のウェブや紀要、デジカメ星空診断が行う各発表などで報告します。

※ご報告いただいた情報については、個人が特定できない形式で発表します。

※この調査は、任意団体である星空公団と共同で行っています。

※撮影されたデータは、環境省と星空公団が同じ時期に実施する「夜空の明るさを測ってみよう」キャンペーンと、「川崎の星空調査」との両方に使用しますので、あらかじめご了承ください。

詳しい撮影方法等は、上記専用ページをご覧ください。科学館の天文担当までお問い合わせください。

かわさき宙と緑の科学館

〒214-0032 神奈川県川崎市多摩区枡形 7-1-2

電話：044-922-4731

ホームページ：<http://www.nature-kawasaki.jp/>